

Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機での匿名コールブロッキングの有効化

目的

Cisco IP Phone 7800および8800シリーズマルチプラットフォーム電話機の匿名コールブロッキングでは、発信者IDを表示しない着信コールをフィルタリングできます。この機能は、通常、特定のコールを自動的に拒否するために使用されます。

この記事では、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機で匿名コールブロッキングを有効にする方法を説明します。

該当するデバイス

- 7800 シリーズ
- 8800 シリーズ

[Software Version]

- 11.0.1

発信者IDブロックの有効化

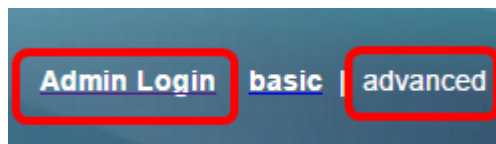
発信者IDブロックを有効にするには、次の2つの方法があります。

[Webベースのユーティリティを使用](#)

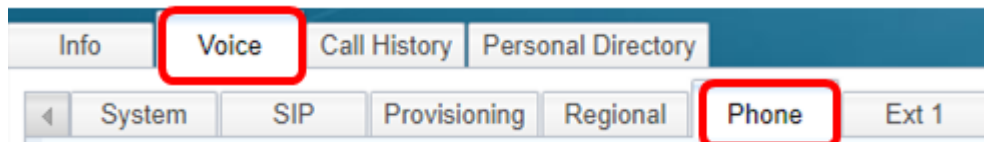
[電話機のGUIを使用する](#)

[Webベースのユーティリティを使用](#)

ステップ1:IP PhoneのWebベースのユーティリティにログインし、[Admin Login] > [Advanced]をクリックします。



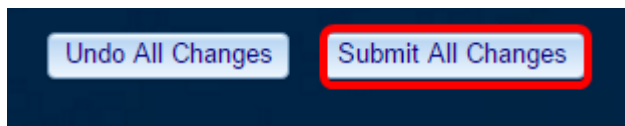
ステップ2:[Voice] > [Phone]をクリックします。



ステップ3:[Supplementary Services]で、[Block ANC Serv]ドロップダウンメニューから[Yes]を選択します。

Supplementary Services	
Conference Serv:	Yes ▾
Blind Transfer Serv:	Yes ▾
Block ANC Serv:	Yes ▾
Secure Call Serv:	Yes
Cfwd Busy Serv:	No
Paging Serv:	Yes ▾
Call Pick Up Serv:	Yes ▾
Group Call Pick Up Serv:	Yes ▾

ステップ4:[Submit All Changes]をクリックします。



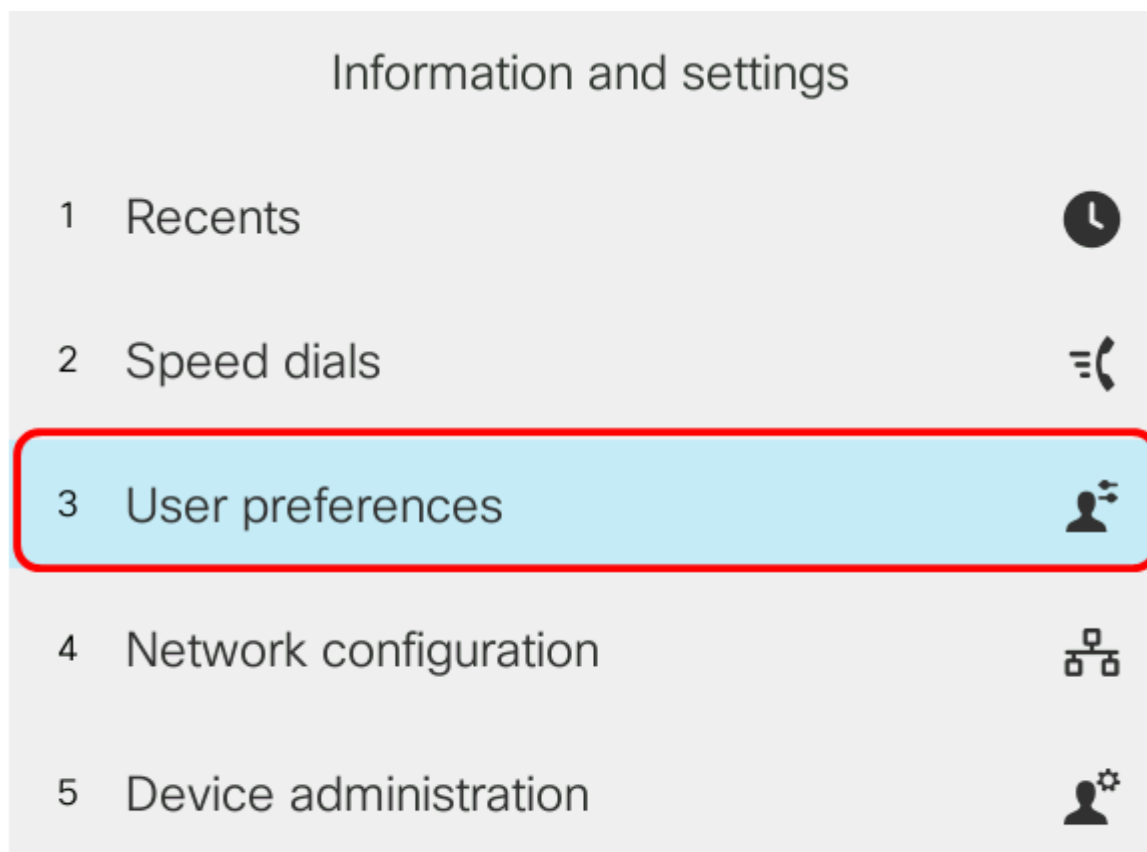
これで、Webベースのユーティリティを使用して、電話機の発信者IDブロックを正常に有効にできました。

電話機のGUIを使用する

ステップ1:IP Phoneのアプリケーション・ ボタンを押す。



ステップ2 : ナビゲーションクラスタボタンを使用して、[User preferences]を選択します。



Select

ステップ3: (オプション) [パスワード]フィールドに電話機のパスワードを入力し、[サインイン]ソフトキーを押します。

Sign-in form

Password

*****|

Sign in




ステップ4:[コール設定]を選択し、[選択]ソフトキーを押します。

User preferences

- 1 Call preferences
- 2 Audio preferences
- 3 Screen preferences
- 4 Attendant console preferences

Select

ステップ5 : ナビゲーションクラスタボタンを使用して[匿名通話をブロック]を[オン]に設定し、 [設定]ソフトキーを押します。

Call preferences

Fwd no answer number

Fwd no answer delay

Voice mail

Block caller ID

On

Block anonymous call

On

Set

ステップ6:[Applications]ボタンを押して終了します。



これで、GUIを使用して電話機の発信者IDブロックを有効にしたことになります。